

第12回医療・介護関係者の研修「多職種勉強会」報告

令和2年11月12日(木)18:00～20:00 オンライン研修 参加者：77名

テーマ：～地域で生きるために～「訪問診療の現状と課題 多職種連携について」



座長：神戸市西区医師会	副会長 石原 健造氏
講師：1 川井田泌尿器科クリニック	院長 川井田徳之氏
2 神戸市西区歯科医師会	副会長 藤田 邦夫氏
3 ないとう眼科	院長 内藤 公子氏
4 神戸市西区薬剤師会	理事 畑中 慎司氏
5 いでい皮ふ科	院長 出射 敏宏氏



《内容》各講師から講義と質疑応答

- 講演1 対象者：個人・施設 依頼者：病院の地域医療連携室、内科医、訪問看護師、ケアマネジャー 診療内容：排尿管理。尿検査・残尿量測定・バルーン交換ケース紹介。
多職種連携：訪問診療では連携が重要。
- 講演2 訪問診療歯科医検索方法：西区医療・介護地域資源マップ、神戸市歯科医師会。
診療の流れ：神戸市歯科医師会より西区歯科医師会に連絡が入ると区内訪問歯科医師22名の中より担当者が依頼者へ連絡を入れる。費用・交通費・口腔ケア説明。
- 講演3 依頼者：主治医、家族、ケアマネジャー 診療の流れ：一度来院後に往診が望ましい。
診療内容：眼圧計、細隙灯を用いて実際の往診、ケース紹介。
多職種連携：在宅診療ではケアマネジャーとの連携が大切。
- 講演4 訪問薬剤師の役割について、具体的に紹介、コロナ禍での変化について事例紹介。
ケース紹介：飲み残し、カプセルが飲みにくい、サプリメント、漢方について
多職種連携：困り事があれば薬局、薬剤師へ連絡ください。
- 講演5 依頼者：主治医・家族(本人)・ケアマネジャー・訪問看護師
診療内容：湿疹・足白癬・疥癬・爪甲鉤彎症・水疱性類天疱瘡・褥瘡ケース紹介。
多職種連携：今後も訪問看護師・ケアマネジャー・サポートセンター等連携を行う。

《アンケートより》 アンケート回収数：43（回収率66%：アンケート対象者65名）

本日の研修会は役立つものでしたか？			医療介護の多職種連携は、進んでいますか？		
大変役に立つ	28人	66%	できている	4人	10%
役に立つ	14人	32%	努力している	35人	81%
どちらともいえない	1人	2%	できていない	3人	7%
役に立たない	0人	0%	困っている	1人	2%
合計	43人	100%	合計	43人	100%

本日の研修会はあなたにとって役立つものでしたか？（自由記載）

- ・他科の往診の実態や薬剤師のかかりつけ薬剤師の件などを知る事ができた。
- ・眼科、耳鼻科の先生が往診されている事を知る事ができて大変有意義でした。
- ・症例を教えて頂いたお陰で、訪問診療の相談をするという選択肢が自分の中で増えた。
- ・普段訪問診療で関わりの少ない訪問診療の先生の意見を聞く事ができた。
- ・普段聞けない診療科の先生の話が聞けました。
- ・在宅医療の現状を知りました。
- ・それぞれ具体的にお話をいただきわかりやすかった。

